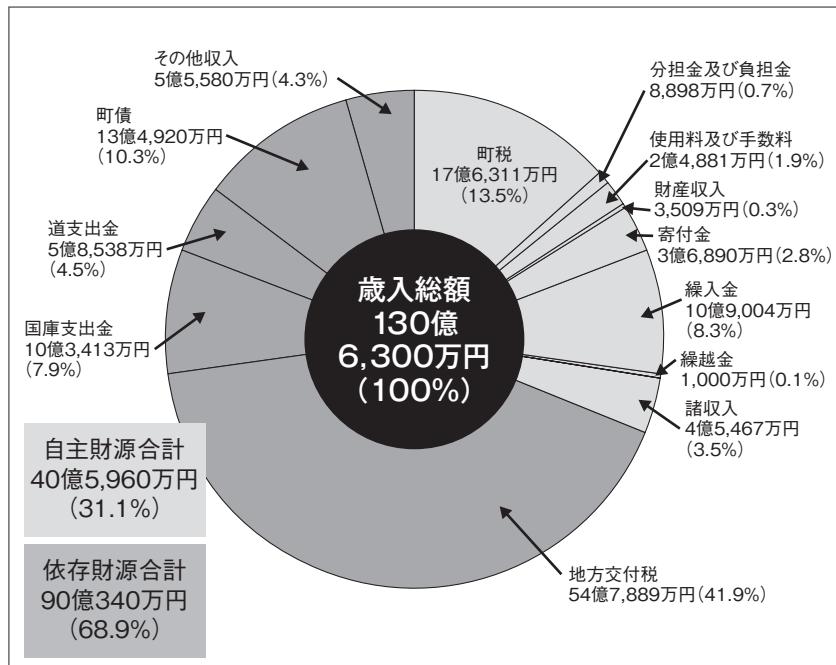


の予算

町民1人当たり
745,860円

一般会計 130億 6,300万円

一般会計歳入



新年度の予算編成にあたっては、地方の厳しい経済情勢や雇用情勢のもと、国の地方財政対策を踏まえ、これまでの財政健全化路線を堅持しつつ、町総合計画の着実な実現に向けその具体化を図つたものであります。特に、平成28年度は、町内会等が保有する街路灯のLED化事業のほか、熊石地域防災行政

無線更新事業、八雲中学校屋内運動場改築事業、ホタテ養殖漁業海水供給施設整備事業などを予算措置し、強い産業構造と安全で安心したまちづくりを推進するところであります。その結果、一般会計、特別会計および企業会計を含めた予算額は、271億5,290万円となり、前年度当初予算額と比較し、16億236万6千円の減額となりました。

予算編成の概要

■一般会計

町の会計の中心になるのが、一般会計です。行政運営の基本的な経費のすべてを計上したもので、町行政の目的を達成するために必要な経費を経理する会計です。行政サービスのほとんどが、一般会計でまかなわれています。

■特別会計

特別会計は、町が特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の支出に充て一般の歳入と区分して経理する必要がある場合など、一般会計とわけて設置される会計のことです。

■企業会計

企業会計は、独立採算性を原則とする企業的色彩の強い事業を行う場合に設置される会計で、公共の福祉を目的とするとともに企業の経済性も求められます。

一般会計歳出

